

# 仕様書

## 物件名 卓上走査電子顕微鏡 1台

本装置は、小型で設置要件の制約が少なく、移設可能な卓上型の走査電子顕微鏡であるものとし、以下の仕様を満たすこと。

項目	仕様	
真空モード	5Pa以下の真空モードを有し、無蒸着観察が可能なこと。	
試料ステージ	X・Yモーター駆動ステージであること。	
最大試料寸法	80mmφ以上、高さ50mm以上であること。	
試料移動範囲	X: 40mm以上、Y: 35mm以上であること。	
傾斜ステージ	観察中に自動または手動で傾斜回転ができるフォルダー(あるいはステージ)を設置していること。また、通常の平面フォルダー(あるいはステージ)も用意すること。	
検出器	二次電子検出器と反射電子検出器を有すること。	
写真倍率	二次電子像で×10以下～×100,000以上を有すること。 反射電子像で×10以下～×100,000以上を有すること。	
加速電圧	二次電子像で5kV、10kV、15kVの3段階以上を有すること。 反射電子像で5kV、10kV、15kVの3段階以上を有すること。	
電子銃	タングステンまたは、六ホウ化セリウムであること。	
オート機能	全自動オート機能、オートフォーカス、 オートコントラストブライツネスの相当機能を搭載すること。	
電源	AC100Vのコンセントから供給可能であること。	
本体サイズ	(幅)400mm×(奥行)650mm×(高さ)600mm以下であること(電源モジュール部及び真空ポンプを除く)。 作業机(耐荷重100Kg程度)などに設置できること。	
視野探し	光学像で視野探しを行い、簡単にSEM像に切り替わること。	
SEM画像合成	自動で連続した画像を取得し、画像の繋ぎ合わせが可能なこと。	
3D画像構築	表面の凹凸状況の把握のため3D像観察の表示が可能なこと。	
オペレーションユニット	PCのOSはWindows11以上であること。 モニターは20型ディスプレイ以上であること。	
画像保存形式	JPEG、TIFFで画像保存ができること。	
更新性	EDS機能(元素分析)を同じ機器に追加できること。	
メンテナンス	フィラメント交換が、技術者でなくても、簡易にできること。 また、アライメント(軸併せ)の調整も簡単にできること。	
参考銘柄	JEOL JCM-7000	要求課
	Hitachi TM4000Plus III	徳島県立二十一世紀館(麻)
		担当 博物館・自然担当 二十一世紀館・総務担当

※ 納入期限、納入場所等

納入期限 令和8年7月31日

納入場所 徳島県立博物館(徳島県徳島市八万町向寺山)

- ① 運搬、搬入、設置、調整の経費を含む。
- ② 納入後、通常の使用に対する無償保証期間は1年間とすること。
- ③ 納入前には必ず要求課担当者で打ち合わせすること。
- ④ 仕様書の内容に不明な点がある場合には、要求課担当者の指示に従うものとする。